

## 1 学校基本情報

種別	肢体不自由	学部・ 学科	小・中・高等部 訪問教育部	児童 生徒数	(男) 116 (女) 68	計 184
ホームページ	<a href="http://www.hibari-sh.spec.ed.jp/">http://www.hibari-sh.spec.ed.jp/</a>					
アクセス	JR桶川駅もしくは東武東上線川越駅よりバス「釘無」バス停下車 徒歩5分					
教育課程等 の特徴	児童生徒一人ひとりにあった、複数の教育課程。 一人ひとりの実態に沿った授業内容。 2学期制による授業時間の確保。					
特色ある 学校行事や 部活動	各学部で開催する、活気あふれる運動会・体育祭。 児童生徒一人ひとりが活躍する文化祭「ひばり祭」。 高等部の生徒が参加するクラブ活動「ひばりクラブ」(スポーツ・音楽表現・リラクゼーション)					
家庭・地域 との連携	小中高の学部ごとに、近隣の小中高校と交流会を行っている。 就学関係者対象の学校説明会を2回、一般対象の学校公開を1回行っている。 支援籍学習を小・中あわせて45人(39校)が行っている。(平成29年度) 公開講座や、PTA主催夏祭りの実施。					
進路に ついて	小学部・中学部は、それぞれ中学部・高等部に進学している。(一般の中学・高校へ進学する例もある。) 高等部においては進学・就職が約1割、福祉施設・作業所等への入所・通所が約9割。 【企業就労】在宅就労など。 【施設就労】近隣市町の福祉施設、作業所など。					

( 児童生徒数：H30.5.1 現在、進路はH29.3 卒業生の状況 )

## 本校の魅力！

## 児童生徒一人ひとりが、楽しく、活発に学んでいます

「運動会・体育祭」や「ひばり祭」などの行事では、児童生徒一人ひとりが主役です。  
充実した自立活動を目指して、全校で研修を行っています。

医療的ケアに関する研修を行うなど、安心・安全な学校生活を送れるように努めています。



(運動会)



(ひばり祭)

(医療的ケア)

## 2 育成方針 県立川島ひばりが丘特別支援学校（児童生徒の成長物語）

